

取組実績については、以下のとおり

i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
戸別訪問の実施件数	100	100	-	50	56	100
ダイレクトメールの送付件数	-	-	5674	-	-	-

ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進

資料編のとおり

iii) 改修事業者の技術力向上

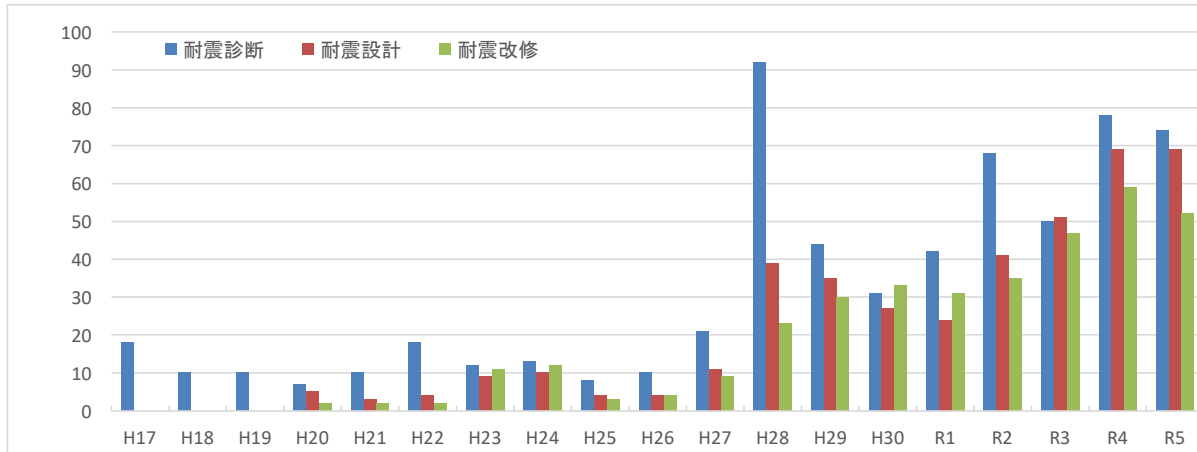
	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
耐震診断士講習会	4	2	2	4	3	3
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	2	2 (オンライン)	9月~2月 (オンライン)	-	2(対面)、9月~2 月(オンライン)	2(対面)、9月~2 月(オンライン)
低コスト工法講習会 (県主催)	-	-	-	-	-	-
事業者登録推進講習会	3	0	1	2	1	2
耐震改修技術学校	4回× 1会場	0	0	-	1	2回× 1会場
耐震補強工事实務講習会	-	-	-	-	-	-

iv) 一般への周知普及

	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
広報誌等への掲載	12月	1月	3月	3月	2月	3月
庁舎内パネル展示	11月	7月	7月	8月	6月	7月

○耐震改修の実績

(棟数)	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
耐震診断	42	68	50	78	74	
耐震設計	24	41	51	69	69	
耐震改修	31	35	47	59	52	50



○前年度の取組内容

- ・過去に耐震診断を行っているが耐震工事を行っていない住宅を洗い出し、戸別訪問を実施した。
- ・役場本庁舎1階において、1週間程度のパネル展示を実施した。

○見えてきた課題

- ・戸別訪問により耐震診断・耐震改修等の必要性の理解並びに補助制度の周知を促したが、耐震改修工事の大幅な増加には至っていない。
- ・耐震診断申込時の聞き取りにおいても、「費用負担」が耐震診断から工事に移行する際の問題になるという声が多くあがっている。

○今年度の取組内容

- ・戸別訪問や住宅耐震ブースの出展を行い、引き続き各種補助制度を積極的にPRしていく。
- ・地元で活躍できる事業者の育成、低コストにつながる新工法採用事業者の掘り起こしを行う。
- ・費用負担の軽減を図るため、低コスト工法に関する講習会を事業者向けに行う。

